



# 事業所通信No.172

特定非営利活動法人はちくりうす  
 東京都目黒区鷹番3-14-9  
 Tel : 03-3793-3012  
 Fax : 03-5856-6700  
 E-mail : office@8curious.jp  
<https://www.facebook.com/8curious>  
 編集担当：島村喜久恵

## わくわく子どもまつり YouTube版!

毎年参加し、ゲームも好評だった「めぐろわくわく子どもまつり」  
 今年はwebだよ!

恒例参加のグループも、初の試みのweb版!  
 「はちくりうす」も頑張ってアップしました!



NPO 法人はちくりうす

「障害者があるまちづくり」と題して  
 軽快なはちくりうすのテーマソング  
 「ハートのエンジンGO!GO!GO!」  
 に乗せてガイドヘルプの様子が見られます。  
 楽しそうに目黒のまちを歩く当事者とヘルパーの雰囲気わかります。  
 これを見て、ガイドヘルプに興味を持って  
 くれるといいと思います。

久しぶりに聴くと、テーマソングやっぱりいいですね~。

「YouTube めぐろわくわく」で検索すると、アップされている動画が見られます。  
 他にもレシピや「おうちにも保育園」のリズム遊びなどもアップされているので、観てください。  
 30日までの配信なので、お見逃しなく。

第9回 めぐろわくわく子どもまつり

今年はWebだよ!

11月21日(土) ~ 30日(月)配信

「わくわく」QRコード



去年は、タピオカ販売でも好評を博した八雲ワイワイ祭りでしたが、今年は「八雲ワイワイ文化祭」になり、出店などはなく、展示中心の文化祭になりました。

はちくりうすは、去年に引き続き峯森開さんの「ガイドヘルプの一日」を、新しく撮影して展示しました。いきいきした表情が撮れていますよ。期間は12月6日まで。

都立大学へ行った際には、少し足を伸ばして、小さな写真展をおたのしみください。他の団体の展示物もあります。

## 八雲ワイワイ文化祭!



## 「普通に死ぬ～いのちの自立」を観て



重度障害者の自立生活を描いた映画『普通に生きる』の十年後の続編だから『普通に死ぬ』なのだろうか、でも普通って何？と思いながら観に行きました。

登場人物の多さに途中、脳がフリーズしかかりましたが、自立生活をしている重度障害の方が年老いた親を見送るシーンがあり、付き添いのヘルパーさんが「親の方が先に死ぬから、(障害があろうとなかろうと)子供が見送るのは普通のことじゃないですか」というようなことをおっしゃり、パキーンと目が覚めました。うちの子にはできない、と思い込んでいる親が、まず、子供を、障害しているんじゃないだろうか。まずいまずい、これはまずいです。

振り返れば自分は親元にいる間、指図されることが腑に落ちなかったのに自分に一人で生きる力は無いと思っていた。卒業、就職をチャンスにして巣立ち、たくさん痛い思いをしながら次第に目の前のことに何とか対処できるようになり、いや、対処できているかどうかは別として"私なりに"生きてきた。この"私なりに"というのがミソで、ハタから見れば全然なっちゃいないかもしれないけれども、私自身が自分で選んで生きている覚悟と清々しさがあるので、私はそれで構わないのである。

どこに完璧な生き方というものがあるのか。"私なりに"生きることなら、そりゃあウチノコにもできますよ、きっと。思いを込めて育ててきたんだもの、その力は持っている。それが普通に生きるってことなのかな。その先、親を見送り自分が老いてゆくことが普通に死ぬということなのかな。

映画には、重度障害の人々と老いゆく親たち、支えている人々の試行錯誤が描かれているが、西宮の清水明彦さんという穏やかなんだけど機関車みたいなパワーが感じられる方の存在が強い光を放っていた。2019年に障害福祉分野で顕著な功績を残した者に与えられる『糸賀一雄記念賞』を受賞したとのこと。

彼は学生時代に初めて重度障害の人に出会い、心が震えた、のが始まりだったのだそうだ。彼の心が震え、その震えが何人もの心を震わせて、"私なりに"生きようとするにんげん同士を、障害があったり無かったりする人々を共鳴させて今も心を震わせ続けている。心が震える経験をできることは幸せだが、それを分かち合えることも幸せ。

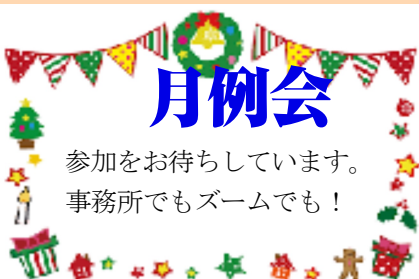
そんな人の繋がりの中で生きて死ぬなら、全然普通じゃないよ、かなり上等だよ、と思えたのでありました。

(竹村)

### 育て！はちくり農園

みなさん、はちくりうすの玄関のわきに、小さな農園があることはご存知でしょうか？  
といっても、ついひと月ほど前に大家さんの了解を得て始めたばかりですが、みつつの畝にいま植わっているのは、小松菜とホウレンソウ、春菊です。無農薬、無肥料で始めましたが、そのせいかちょっと弱弱しくもあります。そんな野菜たちですがとってもいとおしく、いずれ食べられてしまう(おそらく)ものたちですが、大きく育て！と願っています。

(島田)



## 12月

**12月11日(金) 10時～12時**

- Zoom会議 参加方法は参加者にメールします。
- 情報共有、他

11月の月例会では「虐待防止」について学び、欠席のヘルパーさんにはレポートを提出していただきました。

### 編集後記

ヘルパーさんに教えて貰ったYouTubeのチャンネルをご紹介します。https://www.youtube.com/watch?v=krYimYqfW-U。「飲食店の車椅子あるある」中途障害で車椅子になった青年が、NiziUのメイクユーハッピーの替え歌を歌っている。メインハイチャンネルでYouTubeチャンネルを登録している。幼馴染の友達二人とのまったりした介助が面白い。今年はコロナで海に行けなかったからと、アパートの6畳の部屋にビニールシートを敷き詰め、砂を20センチくらい撒き、海の部分にはなんと水まで貯めてサプライズ演出をやってみたり。是非、観てみてください。いいなあ。幼馴染。(島村)